



医療生協だより

第145号 7月24日発行

まつしま

■松島医療生活協同組合 組合員 6,447名 (2010年6月30日現在)

〒981-0213 松島町松島字普賢堂2-11 ■発行／生協だより編集委員会 ■印刷／松島(有)福田印刷
TEL. 022-353-2696 ■ホームページ <http://www.mmcoop.or.jp/>

『8つの生活習慣を』

- 1) 適正な睡眠時間（7～8時間）をとる。
- 2) 過労を避け、十分な休養をとる。
- 3) 喫煙をしない。
- 4) 過度の飲酒をしない。
- 5) 適度な運動を定期的につづける。
- 6) 低塩分、低脂肪のバランスのよい食事をとる。
- 7) 間食せず、朝食をとる規則正しい食生活をする。
- 8) 一日1回以上よこれを落としきる歯みがきをする。

第45回 総代会

松島医療生活協同組合の第四十五回（二〇一〇年度）総代会が六月十九日（土）午後一時より松島町中央公民館において開催されました。

第一号から第五号議案までの報告・提案がなされ、質疑応答の後、総代総数百五十名中、本人出席八十五名、代理人出席四十九名、書面議決書四名の合計百三十八名の出席で採決を行い、原案通り可決されました。また、最後に特別決議として『いのちとくらしを守る「医療生協連」に団結し、平和で、健康で、安心してくらせる社会をめざしましょう』が提案され、拍手で確認されました。



総代会議案

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| 第1号議案の① | 2009年度事業報告の件 |
| 第1号議案の② | 2009年度決算報告及び
剰余金処分の件 |
| 第1号議案の③ | 2009年度監査報告 |
| 第2号議案の① | 2010年度事業計画について |
| 第2号議案の② | 2010年度予算案について |
| 第3号議案 | 役員報酬最高限度額の件 |
| 第4号議案 | 日本医療福祉生協連への加入
及び日本生協連からの脱退の
件 |
| 第5号議案 | 議案効力発生の件 |

質疑応答

五名の総代より質問、要望の発言があり、討論がなされました。発言は

①松島町グループホーム公募選定の状況と期待

②事業所のない（少ない）地域での事業所を利用しない組合員の脱退と活動

のあり方、組織強化の手助けの人的要請、無料低額診療制度の法的問題と実施への期待、福祉医療生協連への出資金の扱い、グループホーム建設の予算について

③新五ヶ年計画（案）の概要と、グループホームの人材育成準備について
④未収金と事業未収金の内訳、リース料支払い終了

後の物件扱い、「いのちの山河」上映会希望について

⑤高齢者雇用の深刻な状況と高齢者生協の幾つかの対策と取り組みについての紹介

など、質問、意見、補強発言が出されました。

質問については、理事会から説明がなされ、意見・要望については支部と共に協力しながら前進を図りたい、グループホームは吉報を期待しており指名された場合、総代・組合員に知らせ次のステップに向かう、「いのちの山河」は松島医療生協の創立四十周年事業として検討したいと報告・答弁がなされました。

健康まつり

開催のお知らせ



昨年は、残念ながら「新型インフルエンザ」流行のため中止となりましたが、二〇一〇年度の「健康まつり」を次の日時・場所で開催いたします。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

●一〇月三日（日）

●九時四十五分から十四時

●松島町中央公民館

2010年度スローガン

元気いっぱい
健康まつり

町民バスでの 松島たんけん班会

海岸支部
千葉富士子



五月二十九日(土)町民バスに乗って「町内めぐり



班会」を開きました。「松島東線」コースを予定していたのですが、バスの定員の関係で急遽「北松島

線」に変更しました。バスの無料カード(初めて使用する人多数)を利用し、十一名の参加で初めて見る風景を楽しみ、松島ってこんなに北の方まで広がったのだとあらためて実感しました。

観光地松島だけでなく、農業・林業・商業・漁業と自然に恵まれている松島、青々と根付いた田んぼ、衣替えのすっかり終わった山の木々、バスの窓から移り

変わる景色に参加者もすっかり満足した様子でした。

次回バスは定員の事も考えて「松島東線班会」も計画したいと思っています。

もっとも松島の良いところを見つかるために。

九時に「ちどり荘」の送迎バスに乗り松島町中央公民館を出発。次に高城の中央広場で大勢の参加者に乗せ現地向かいました。バスの中では歌謡曲の「雨の松島」・「松島紀行」・「女の大漁節」などを斉唱して楽しみました。

現地について最初に横田支部長の挨拶、佐田事務長より現在支部で取り組んでいることについて説明しました。特に、支部長の交代、本部の専門委員になってほしいこと、配達協力員の補充のお願いなどが出されました。このことについては、すぐには決めないで後日選出することにしました。

その後三々五々温泉に浸かり、そして待望の昼食会・懇親会に入りました。美味しい料理を食べた後は、カラオケで楽しみました。歌う人は皆上手で聞き手も十分堪能できました。この時間にも温泉に浸かって気持ちよく過ごした人もいました。

帰りには記念写真を撮ってから、またバスで無事帰り着くことが出来ました。参加者の皆さんから「楽しかった」と言われ、この会は成功の内におわりました。

当日はあいにく土砂降りの雨でしたが、会場の内海さん宅にはご近所から雨をもらいとわず六名の方が参加してくれました。

菅野さんが用意した、虫の種類・さされた(噛まれた)場合の症状・正しい処置の方法等が資料に沿って説明されると、すかさず、「一緒にいても自分だけが刺される」とか、「血管に刺されると危ない」、「どこそこその旦那さんが虫に刺されたらしく足が丸太のよ

うにはれあがり処置が遅れば危なかったとお医者さんに言われた」等との話が出され、講師の菅野さんが逆に聞く側に・・・。

中でもおっかないのはスガリ(蜂)だとの話に、菅野さんから、自宅の屋根裏にスズメ蜂に巣を作られ駆除するのに苦労した話や、巣を作られたら何処に連絡したらいいのか、もし刺された場合、傷害保険に入っているとかガ扱いになる等の体験話に大いに盛りあがりました。

根廻班の班会の様子は、前にコムコム取材を受けた紙面を飾ったこともある等(今でも歯科の前に写真が張られています)いつも元気に、楽しくやっており班内の親睦にも大いに役立っています。

これから、楽しく、仲良く、為になる班会(お茶飲み話も目的)を開いて行こうと話合っています。

【特別決議】

いのちとくらしを守る「医療福祉生協連」に団結し、 平和で、健康で、安心してくらせる社会をめざしましょう

昨年夏の総選挙では、自公政権に変わり戦後政治で初めて国民の投票行動によって民主党を中心の政権が誕生しました。民主党マニフェストは「国民生活が第一」と、「診療報酬の大幅引き上げ」「後期高齢者医療制度の即時廃止」「普天間基地の海外又は県外への移設」「税金のムダづかいの根絶」等、国民の要望に沿った内容が数多く掲げられていました。しかし誕生した、鳩山民主党連立政権は一部政策の実行だけで、診療報酬は実質引き上げゼロ、後期高齢者医療制度の廃止を先送りし高齢者医療制度は65歳まで引き下げ、普天間基地の移設先は自公政権時代と同じく辺野古地域へ、と180度も転換しています。その結果、鳩山政権は国民の支持を失い僅か9ヶ月で失脚し、6月に副総理の菅氏に政権を委譲しました。

菅首相は、7月の参議院選挙後の近い将来に「法人税率の引き下げ、消費税を10%に引き上げる」ことを明言しています。消費税の増税は、低所得者ほど負担が大きく、国民生活と地域経済を破壊しかねません。私たちは、消費税増税を認めることは出来ません。

地域では、医療と介護崩壊が広がっています。健康といのちの危機も深刻になってきています。組合員と地域の人々の、いのちとくらしを守る医療生協の役割がますます重要になってきています。身の回りに医療生協運動を広げ、仲間を増やし、多くの地域の組織や個人と連携し、これまでの松島医療生協の運動の蓄積を生かし、いのちとくらしを守る運動に取り組ましよう。

日本生協連医療部会(通称-医療生協)は「いのち大運動で、地域のいのちとくらしの絆をつよめ、連合会の創設で医療福祉生協を全国に広げよう」としています。

私たちは、いのちとくらしのネットワークを広げ、頼りにされる事業経営をつくり、7月創立の日本医療福祉生活協同組合連合会(医療福祉生協連)に参加し、医療・福祉の充実と、安心して住み続けられる街づくりに力いっぱいに取り組みます。

以上

2010年6月19日

松島医療生活協同組合 第45回通常総代会

高城支部

佐田 紀元

滝の原温泉での移動班会

去る六月十日(木)、高城支部の女性十八名・男性六名の総勢二十四名で、大和町宮床の滝の原温泉「ちどり荘」で移動合同班会を行いました。女性の参加数も男性の参加数も過去最高でした。

その後三々五々温泉に浸かり、そして待望の昼食会・懇親会に入りました。美味しい料理を食べた後は、カラオケで楽しみました。歌う人は皆上手で聞き手も十分堪能できました。この時間にも温泉に浸かって気持ちよく過ごした人もいました。

帰りには記念写真を撮ってから、またバスで無事帰り着くことが出来ました。参加者の皆さんから「楽しかった」と言われ、この会は成功の内におわりました。

当日はあいにく土砂降りの雨でしたが、会場の内海さん宅にはご近所から雨をもらいとわず六名の方が参加してくれました。

菅野さんが用意した、虫の種類・さされた(噛まれた)場合の症状・正しい処置の方法等が資料に沿って説明されると、すかさず、「一緒にいても自分だけが刺される」とか、「血管に刺されると危ない」、「どこそこその旦那さんが虫に刺されたらしく足が丸太のよ

うにはれあがり処置が遅れば危なかったとお医者さんに言われた」等との話が出され、講師の菅野さんが逆に聞く側に・・・。

中でもおっかないのはスガリ(蜂)だとの話に、菅野さんから、自宅の屋根裏にスズメ蜂に巣を作られ駆除するのに苦労した話や、巣を作られたら何処に連絡したらいいのか、もし刺された場合、傷害保険に入っているとかガ扱いになる等の体験話に大いに盛りあがりました。

根廻班の班会の様子は、前にコムコム取材を受けた紙面を飾ったこともある等(今でも歯科の前に写真が張られています)いつも元気に、楽しくやっており班内の親睦にも大いに役立っています。

これから、楽しく、仲良く、為になる班会(お茶飲み話も目的)を開いて行こうと話合っています。



二小支部

佐藤 広

二小支部の班会風景

二〇一〇年度の二小支部の班会開催目標は二〇回。四月、五月、六月と三ヶ月が過ぎて、六回の班会(移動班会一回を含む)を開催しました。



つい先日開催した根廻での班会の様様をお知らせします。班会のテーマは「虫さされ」で、講師の先生は、つばさ薬局の薬剤師・菅野さんでした。

なぜ、「虫さされ」のテーマを選んだのかというと、ごくごく最近畑仕事をしていて虫に刺され、ひどい目にあった組合員さんの話を聞き、農村地帯でもあり同じような経験をしているのではないかと考え選んだものです。

当日はあいにく土砂降りの雨でしたが、会場の内海さん宅にはご近所から雨をもらいとわず六名の方が参加してくれました。

菅野さんが用意した、虫の種類・さされた(噛まれた)場合の症状・正しい処置の方法等が資料に沿って説明されると、すかさず、「一緒にいても自分だけが刺される」とか、「血管に刺されると危ない」、「どこそこその旦那さんが虫に刺されたらしく足が丸太のよ

うにはれあがり処置が遅れば危なかったとお医者さんに言われた」等との話が出され、講師の菅野さんが逆に聞く側に・・・。

中でもおっかないのはスガリ(蜂)だとの話に、菅野さんから、自宅の屋根裏にスズメ蜂に巣を作られ駆除するのに苦労した話や、巣を作られたら何処に連絡したらいいのか、もし刺された場合、傷害保険に入っているとかガ扱いになる等の体験話に大いに盛りあがりました。

根廻班の班会の様子は、前にコムコム取材を受けた紙面を飾ったこともある等(今でも歯科の前に写真が張られています)いつも元気に、楽しくやっており班内の親睦にも大いに役立っています。

これから、楽しく、仲良く、為になる班会(お茶飲み話も目的)を開いて行こうと話合っています。

院所利用委員会について

医科事務長 佐藤 良治

【院所利用委員会とは】

松島医療生協院所利用委員会では、組合員と役職員が協力しあい、当施設が組合員にとって利用しやすくなる事を目指し活動に取り組んでおります。

組合員患者さんからの「事業所に対する意見・苦情は宝」、「寄せられた声は要求であり期待である」ととらえ、誠実に耳を傾け改善方向を検討してきました。

【虹の箱】



組合員・患者さんの意見をくみ上げるシステムとして虹の箱を設置しております。設置当初は、職員の接遇に対する苦情ばかりが多かったが、最近では苦情処理が殆どなくなり、いつの間にか苦情の音が感謝の声に様変わりしています。

りしています。この間、苦情を基に診療所の医療内容や接遇のあり方を調査し、職員との協力の力で問題解決を図ってきた成果でもあります。

【今年度の主な活動予定】

院所利用委員会では苦情処理に終わらず、組合員さんがかかりやすく、満足していた「より良い松島医療生協」を目指して、多様で創造的な活動を展開していきたいと思っています。

① なるせの郷にも活動の場を広げていく。

② 社会情勢・疾患学習会の開催

③ 他医療生協見学と研修会の企画を予定しております。

今までは松島海岸診療所中心に取り組んできましたが、なるせの郷も含めた委員会活動に発展します。そして組合員さんや職員の声に応えられるより良い施設を目指して奮闘して行きたいと思っています。

教育委員会から

教育委員会 佐田 紀元

第四十五回総代会の場で青井専務理事から提起された教育委員会から組合員の皆様へのお願いをここで再度詳しく述べさせていただきます。

① 【通信教育の受講について】

昨年度の受講者の実績は五十五名でした。今年度は職員四十五名程度、理事二十名程度、一般組合員十名程度と受講者増やしを目標として取り組みたいと考えています。

受講するには、受講料がかかりますが（四千～八千円）、終了・合格すると半額が補助されます。詳しくは「通信教育のご案内」をお届けしますので、希望される方は、本部（☎353-3309）または教育委員会担当（佐田 ☎353-2208）までお申し込み下さい。



② 【コムコム（医療生協の情報誌・月刊400円）の購読について】

昨年度の115部から今年度は130部の購読者数を目標にしています。ご希望の方は本部または教育委員会までお申し込み下さい。



核兵器のない世界を

歯科所長 久中 聖史

四月二十九日から五月五日までNPT再検討会議において、核兵器廃絶の道を切り開くべく、ニューヨーク国際行動に参加してきました。



ドイツで反核運動をしている方には署名をもらって、こちらの折り鶴を渡すと「リストバンド」をプレゼントしてくれました。英語がうまく話せずたどたどしい単語を使っていた会話でしたが、お互いに同じ思いをもってることがわかりあうことができてうれしく思いました。

公開シンポジウムでは、同時通訳のイヤホンを使っている方が多かったが、かなり聞き取りづらく残念でした。何をすることも、英語ができないことが障害となりました。宣伝・署名活動その他もろもろ困難がありました。

午前の自由時間に一人で「グランドゼロ」（同時多発テロのワールドトレードセンター跡地）へ、約10kmの道のりを歩いて行ってきました。私にとっても二〇〇一年の9・11は衝撃的な出来事でした。9・11での犠牲者のことや、それをきっかけにアフガニスタン・イラク戦争が始まったことなどを思うと、しっかり現場検証し復興を確認する必要があると感じました。

署名活動では断る人も多かったのですが、賛成でも内容をよく理解した上で署名してくれました。ここに、日本人とは違う国民性や関心度の違いを感じました。

基地反対行動に参加して

医科事務 松浦 恵史

今回、初めて沖縄の米軍基地を見て、その大きさに驚きました。テレビなどで見た事はありませんでしたが、実際に頭上を飛ぶヘリコプターや飛行機の爆音の凄さや、民家の上を飛行する場面を目のあたりにし、『抑止力』のためなら住民の安全は保障されなくていいのかと思いました。これまで8年間も反対行動を続けているのには、これ以上沖縄を壊されたくないとの沖縄県民の方の思いや怒りを肌で感じる事ができました。



反対行動を続けている方

いところだと再認識することができました。このような貴重な経験をする事ができたのは皆様のたくさんの署名と募金への協力のおかげです。本当にありがとうございました。



な気持ちで沖縄を見ていたかもしれない自分も反省しております。今回この行動に参加させてもらい自分の中の沖縄や在日米軍に対する意識も変わりましたし、日本に米軍基地はいらないと思いました。

NPT代表派遣募金会計報告

～ご協力有難うございました～

募金総額	473,873円
派遣費等総額	381,400円
残金	92,473円

残金は原水禁世界大会（広島）への代表派遣費用の一部に活用いたします。

認知症について

『物忘れ予防キャンペーン』実施中

診療所長 山崎 武彦

今、松島海岸診療所内科では、「物忘れ予防キャンペーン」と銘打って、内科外来に通院されている七十歳以上の患者さん全員に、「物忘れチェック」をお勧めしています。「高齢者にやさしい診療所」づくりの取り組みの一環で、「認知症になる前に予防しよう、早期発見してひどくなる前に治療を開始しよう」というのがその目的です。

認知症は、脳の病気の一種で、八十歳を過ぎると四人に一人は認知症になるといふほど頻度の多い、ありふれた病気です。脳の細胞が徐々に死んでいって脳が萎縮していくような病気（アルツハイマー病など）や、脳を養う血管が詰まってその部分の脳の働きが悪くなって起こる病気（脳血管性認知症）など、原因となる病気がさまざまで、それによって治療や予防も変わってきます。

症状の中心は記憶の障害で、新しく体験したことを丸ごと忘れてしまうような記憶障害が特徴です。何かをしまい忘れた時でも、あとで出てきた時に「あーそうだった。あの時自分でこ

こにしまったんだ」と思いつく人はまず認知症ではありません。自分でいつもと違う所にしまいこんだのにそのこと自体をすっかり忘れてしまい、「誰かが意地悪して隠したに違いない」とか「盗まれたんだ」などと言いつく時は認知症の記憶障害である可能性が大了。

さらに、時間や場所の感覚（見当識）が分からなくなったり、二つ以上のことを同時にすることができなくなったり、物事を手際よく実行することができなくなったりと様々な症状がでてきます。

現在の医学では、かなり進行してしまった認知症を治す治療はなく、「軽いうちに、症状がそれ以上進行するのを遅くする」というのが治療の中心となります。自分ではまだ大丈夫と思っていていても、チェックしてみることをお勧めします。

また、昨今「脳トレ」ばかりですが、わざわざトレーニングをするかどうかは別としても、認知症になりやすい生活習慣、なりにくい生活習慣というのは確かにあるようです。全国の医

昨年度中に七十五歳になられた方！
当歯科ではいま「無料」で歯科健診を行っています

歯科事務長 高橋 康則



- 期間…平成二十二年六月一日～平成二十二年十月三十日の間で当歯科の診療時間内
- 対象…昭和九年四月一日～昭和十年三月三十一日生まれの方
- 内容…歯科健診、歯磨き指導など
- 準備するもの…案内状（問診表）、保険証、歯ブラシ

虫歯や歯周病菌が全身の病気に及ぼす影響が指摘されています。また、入れ歯の管理が不十分だと病気の原因になったりもします。

療生協でも「脳いきいき班会」など、みんなで認知症にならないようにしようという取り組みがされています。認知症について勉強する班会や学習会なども大いにやっていきましょう。



高齢者の健康を維持し生活の質を高めるために、もっと歯への関心を高めようと、宮城県後期高齢者広域連合会では、平成二十一年度中に七十五歳になられた方を対象に、無料で歯科健診を受けられる案内状（問診表）を郵送しています。

健診を希望される方は、案内状（問診表）に必要事項を記入の上ご来院下さい。なお、予約がなくても健診は可能ですが、歯科医師体制や時間帯によっては待ち時間が長くなりますので、出来るだけ電話（353-2717 歯科）で診療の混み具合をご確認のうえ来院下さい。



松島海岸診療所 診療案内

●内科 ☎(022)354-3702

午 前		午 後	
	8:30 12:30	15:00 17:30 18:00	
月	山 崎	山 崎	
火	山崎・吉田(内視鏡)	休 診	
水	山 崎	村口・山崎(往診)	
木	山 崎	山 崎	
金	山 崎	山 崎	
土	山崎・溝口で交替		

※受付は診療時間終了30分前までをお願いします。
※木曜日の7:30からの診察は予約制です。

●歯 科 (予約制) ☎(022)353-2717

午 前		午 後・夜 間	
	8:45 12:00 14:00	17:00 20:00	
月	診 療	診 療	
火	診 療		
水	診 療	診 療	
木	診 療		
金	診 療		
土	診 療	診 療	

※急患受付は診療時間終了30分前までをお願いします。
各担当歯科医師の診療日は不規則ですので受付までお問合せ下さい。
歯科医師〈常勤〉久中・町田理恵・町田実恵〈嘱託〉井上
〈非常勤〉岩松・遠藤・佐藤
〈矯正担当非常勤〉河内・依田

●訪問看護ステーション「まつしま」

月～金	9:00～17:00
土	9:00～12:00

●介護相談センター

月～土	9:00～17:00
-----	------------

●デイケア
(おたっしゃデイ)

月～金	9:15～16:15
-----	------------

●デイサービス
なるせの郷(ひなたぼっこ)

月～土	9:15～16:15
-----	------------

介護でお困りの方は、
独りで悩まないで
お気軽にご相談下さい。



- ・老いても障害があっても「自分らしい生き方ができるように、自らの生活設計を考える」ことを応援いたします。
- ・自分らしさが大切にされ、生活を継続する介護を受けることができるように応援しています。

「医療生協の介護」

- 1.誰もが自分らしい生き方を
- 2.いのちと人権を尊重する介護
- 3.安全・安心の質の高い介護
- 4.介護を受ける権利を守り発展させる運動

●介護相談センター ☎0225-88-2235

各事業所等の連絡先

- 松島海岸診療所(内科)
☎022-354-3702
- 松島海岸診療所(歯科)
☎022-353-2717
- 介護相談センター
☎0225-86-2235
- 訪問看護ステーション「まつしま」
☎022-353-3295
- なるせの郷(ひなたぼっこ)
☎0225-88-3836

- デイケア(おたっしゃデイ)
☎022-354-3702
- まつしまくらしの助け合いの会
☎022-353-3309
- なるせくらしの助け合いの会
☎0225-88-3836
- 松島医療生協(事務局)
☎022-353-2696
- 組合員活動部(組織部)
☎022-353-3309